

## 連合北海道は新入社員を応援しています！

3月28日（火）深川市経済センターにおいて、深川商工会議所主催の「フレッシュマン・スキルアップ研修」（新入社員研修）が開催され12企業・団体、24名の新入社員が参加しました。2015年より研修の一コマを齊藤勉副事務局長が担当し、今年も「楽しく学ぼう！新入社員のワークルール」と題して講師を務めました。

アイスブレイクを兼ねたマジックから始まり、ゲームなどを取り入れ、参加者と一体となった学習内容で、とかく難しい課題も楽しく学べたと好評でした。

地方連合会で商工会議所主催の研修に継続して講義をしているのは稀ということから、講師を担当している齊藤副事務局長に取り組みについて聞きました。



【緊張が連続する研修もマジックでアイスブレイク】



【参加者の半数近くは深川市以外の方が占めるので冒頭のふるさと自慢から】

### 取り組みのきっかけは？

3年前、深川市商工会議所さんを訪問させていただいた際、早期退職について話題になりました。連合北海道が「辞めない会社選び・就活応援セミナー」を開催していることもあり、何か連合としてもお手伝いできないでしょうかと切り出したのがきっかけでした。

### 講義内容は？

中小企業での採用が比較的少数な場合もあり、社内で同年代が少ないことなど不安や入社後に苦慮している新入社員もいるということを知ることがあります。そこで、勤める会社は違っても「地域の同期入社」として連携を強めて欲しいという狙いで講義内容をつくってみました。

前半は、普段は学ぶことが少ないワークルールについてゲームを用いてチームで学習をします。その後、給料明細書の見方や労働時間管理などについてブラック企業の実例を出しながら解説していきます。なぜか新入社員研修なのに辞め方についても話をします。もう、タブーなき内容です。講義の後半は退職理由の大半を占める人間関係のトラブルを回避するため、職場のコミュニケーションについてグループで「逆コーチング」を学びます。これがまた盛り上がります。

### 『新入社員の皆さん、頑張ってください！』

最後に早々と来年の講師依頼をいただきました。



【逆コーチングで職場の不安解消】